

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：経済部経済企画課

1 施設概要

施設名称	産業交流プラザ
指定管理者名	株式会社コンベンションリンケージ
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<ul style="list-style-type: none">施設の管理運営は良好に行われている。4月の全体稼働率は22.6%（前月27.3%）。例年春先の利用率が低下傾向にある中で、収入においては昨月からの減少率が高かった。今後の利用率動向に注意するとともに、集客力向上を目的とした広告に期待する。自主事業は滞りなく実施できており、特にヨガ教室は好評を得ている。館内備品についても老朽化を認めるものが多くある中、総点検を行い、リスクの高いものは処分をする等早急な対応ができています。
5月	<ul style="list-style-type: none">施設の管理運営は良好に行われている。5月の全体稼働率は26.1%（前月22.6%）。稼働率が低下していた4月と比較すると稼働率増加。収入においても同様。自主事業は滞りなく実施できており、参加者から好評を得ている。ハンディキャップのある方の参加受け入れについても前向きである点が評価できる。新たなサービス（ケータリングサービス）の導入に向けて事業者とのやりとりを重ね、調整等進めているところである。利用者の利便性向上に大きく寄与するため、このサービス実現を期待する。
6月	<ul style="list-style-type: none">施設の管理運営は良好に行われている。6月の全体稼働率は32.7%（前月26.1%）。稼働率が例年低下傾向の4～5月と比較すると稼働率改善傾向。貸し切りで一定期間ご利用いただいた会場もあり、利用率向上に繋がった。全体的な傾向としては営利目的の利用ではなく、一般の利用数が伸びている。自主事業は好調であり、6月に募集開始した事業については殆どが定員に達している。夏休みシーズンに向け、幅広い世代に施設を周知できる企画ができています。点が評価できる。老朽化により施設内で不具合が複数発生しているが、優先順位やコスト意識を適切に考えながら対応ができています。

7月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・7月の全体稼働率は29.7%（前月32.7%）。稼働率は前月と比べ低下したものの、収入は例年並みを維持できている。コワーキングスペース利用率の伸びが好調であり、今年度右肩上がりの状況。フリースペースにおいても同様。 ・自主事業は滞りなく実施できており、申し込み状況は良好。引き続き多くの方にご利用いただける企画を期待する。 ・津波警報発令という前例のない事態に直面したが、指定管理者の判断で当日来館できなかった予約者へ日程の変更等は柔軟に対応し、併せて災害時マニュアルの見直しが行えた点は大変評価できる。
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・8月の全体稼働率は22.5%（前月29.0%）。前月と比べ稼働率が低下したが、例年的に8月は減少傾向であり、需要減は想定内。昨年同時期の収入と大きく差はない状況。9月から開始するリスティング広告による需要拡大に期待する。 ・フリースペースおよびコワーキングスペースの利用率は毎月向上しており。新規利用者の獲得もできていると捉えることができ、評価できる。 ・夏休みシーズンの子どもをターゲットに、今までにない、新たな自主事業を展開することで、多くの子育て世代に好評を得るのみでなく、施設を知るきっかけを提供できた点は大いに評価できる。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・9月の全体稼働率は23.8%（前月22.5%）。前月と比べ微増の結果となったが、シルバーウィークの利用率の低さが影響し、前月に続き低めの水準となっている。一方で、フリースペースは同連休期間中を中心に学生の利用が大幅に増加した。 ・9月期からリスティング広告を開始した結果、新規の利用者が増加しており、施設の周知に大きく貢献している。 ・自主事業の参加者状況も好調であり、昨年と比較すると大きく増加傾向である。幅広い世代にご利用いただくことを見据えた企画内容は大変評価でき、今後の施設利用率の向上に期待する。
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・10月の全体稼働率は28.9%（前月23.8%）と増加しており、収入においては前月比17%の増加となった。背景として、9～10月に実施したリスティング広告の影響が考えられる。その結果、営利目的の利用者が増加したことは、大きな成果と言える。 ・新たに開始した「ケータリングサービス」では、多彩なメニューなど利用者から大変好評をいただいた。対応店舗拡大に向け調整中であり、施設の利便性向上に向けた取組み姿勢は大変評価できる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の開催および参加者状況も好調である。2～3月に向け、イベントを企画中であるため、新規利用者獲得に繋がる内容を期待する。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・11月の全体稼働率は31.1%（前月28.9%）と増加しており、市外と営利の利用が多く収入増となった。市外利用の増加は、前月までに行ったリスティング広告の効果が考えられ、効果の継続を期待する。 ・自主事業の周知を目的として、新たに産業交流プラザのLINE公式アカウントを取得し、情報の発信を開始した。SNSを通じた情報発信が実現したことは大変評価でき、今後の顧客獲得の手段として期待する。 ・空調設備や機材等、不具合の発生が相次いだが、優先度を適切に判断し、修繕の発注等速やかに対応している点は大変評価できる。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・12月の全体稼働率は24.9%（前月31.1%）と減少した。例年12月および1月はニーズが低い傾向にあり、かつ11月は健康診断での使用が多く見られたことが、前月比マイナスの要因であると考えられる。なお、前年同時期と比較すると収入は増加している。 ・コワーキングスペースやフリースペース稼働率は高い稼働率が続いている。特にコワーキングスペースは8月に次いで2番目に高い稼働状況となった。 ・自主事業は好調であり、講座は多数の参加者を集めており、また受験生応援キャンペーンについても大変好評を得ており、自主事業における参加者への柔軟な対応は非常に評価できる。2月開催予定のイベントにより、多数の来館者が訪れ、施設の周知の一端となることを期待する。 ・施設のご意見箱に、利用者から「快適に過ごせた」と感謝の言葉が投函された。施設の衛生、環境、料金設定等が大変好評を得た。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の全体稼働率は20.9%（前月24.9%）となり、減少した。現時点で、特筆すべき要因は確認されていない。収入は前年同月と比較すると20%の増となった。営利利用目的の利用者数が増加しているためと考える。 ・自主事業「受験生応援キャンペーン」目的での利用者増加を筆頭に、コワーキングスペースおよびフリースペースは高い稼働率を維持している。秋に実施したリスティング広告を機に訪れた利用者も見られ、施設周知の手法として一定の持続的効果があったものと評価できる。コワーキングスペースの利用者からは「いい環境だった」との声も寄せられており、利用者にとって快適な利用環境の提供ができているものと評価できる。 ・自主事業は計画通り実施され、2月開催予定のイベント「産業交流プラザまつり」にむけて順調に準備を進めている。イベントの成功により、施設のさらなる活性化が図られることを期待する。

2月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・2月の全体稼働率は30.5%（前回20.9%）と大幅に増加した。それに伴い収入も前月比で増収となっている。来館者増加に向けた取り組みの一つとして、イベント「産業交流プラザまつり」を開催し、当月の来館者の増加を図ることができた。 ・無料のフリースペース稼働率は高い水準を維持している。一方、有料のマイスペースについては、前月と比較すると、当月はやや減少傾向となった。 ・自主事業は好調に推移しており、コース制講座においても多くの参加者を得ながら計画どおり実施できている。年度内最大規模の自主事業「産業交流プラザまつり」も円滑に開催され、昨年度好評であったパンマルシェをはじめ、多数の来場者を集めた。新たに実施した「鉄道模型運転会」や各種ワークショップ等により、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が参加・体験できる事業展開となった点は大変評価できる。
3月	